

同期新年会開催（1月23日、吾妻橋にて）

今年の冬は例年になく厳しい寒さが続いている。

1月23日(水)夜、恒例の関東65期新年会が、墨田区吾妻橋アサヒビールアネックスビル内「サロン月灯り」で開催された。当日は体調不良でキャンセルの人、飛び入り参加の人など織り交ぜ、総勢24名の同期が参集した。

上田からは、仕事で上京中の青松英和君(8組)が駆けつけてくれる。

冒頭、今月2日逝去した長谷川英人君(8)に対して黙祷を捧げた。

遠路参加の小島幸一君(3、丸子と上尾を行ったり来たり)と中曽根隆義君(5、岐阜から出張かねて)の乾杯発声で開宴となる。

原田義則君(3)からは、昨年開設した65期ホームページ(HP)と今月改訂した関東同窓会HPの説明があり、丸山暢久君(4、関東同窓会幹事長、代表幹事)からは同窓会財務状態の話など。代表幹事の上原昇(2)からは同期生の消息や今後の予定などの報告がなされた。

今回同期会として決定したことは、3人目の代表幹事に宮原豊君(9)を選出して、同期会の体制強化を図った。

そのあとは、参加者全員によるショートスピーチが続く。

ある人の話:「退職して家で奥さんと一緒のことが多くなった。奥さんからいろいろ言われるので大変だ。今日も“新年会があるなら早く出かけたら”と言われ早く着きすぎ、会場近くの神谷バーで一杯やってきた」一同、笑いながら大きく頷く。

最後の締めは、西澤省悟君(7)の音頭で校歌斉唱。

記念撮影の後、牧野泉君(9)の閉会の挨拶があってお開きとなった。

(1月24日、上原記)

【写真説明】

① 集合写真

前列左から成澤(4)、小島(3)、大野(3)、西澤(7)、内山(5)、小林(9)、
中列左から浅倉(4)、丸山(4)、柳澤(1)、田村(1)、櫻田(7)、
後列左から折井(5)、保屋野(9)、佐藤(7)、宮原(9)、高見澤(8)、中曽根(5)、
小宮山(2)、神宮(10)、原田(3)、牧野(9)、小山(9)、上原(2)
(青松君は途中退席)

② ③ 談笑する同期たち



写真 ①



写真 ②



写真 ③